

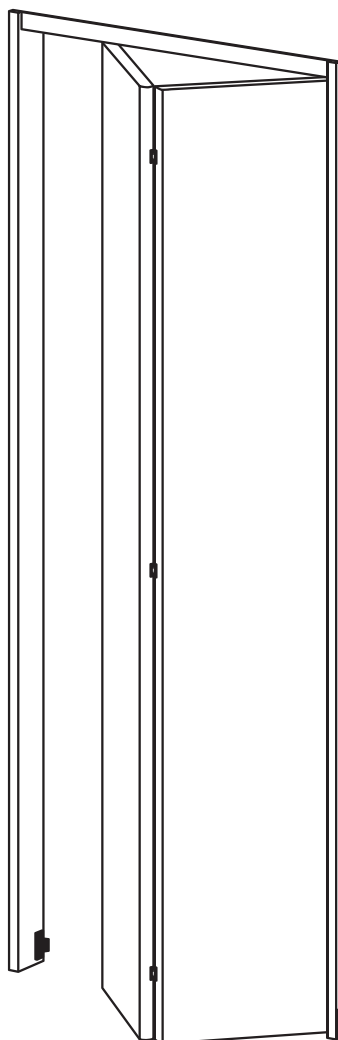
miratap

建具

ノツポ クローゼット折れ戸

組立設置説明書 04-NOP12S-07

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。



●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



本商品は室内専用です。

屋外や浴室などの水がかり部分や他の用途へのご使用はおやめください。



枠を躯体へ取付ける際は、水準器・下げ振り等で必ず水平・垂直になっているか確認してください。



枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。

やむを得ず直付けする場合は、枠材木口と下地面の間に、必ず防水処理をしてください。



枠の組立てには、同梱のビス・ネジを使用してください。

他のビス・ネジを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。



扉や枠セットの保管は、湿気や直射日光の当る場所を避けてください。また、立てかけた状態での保管は、やめてください。保管状態が悪いと、反りやねじれの原因となります。



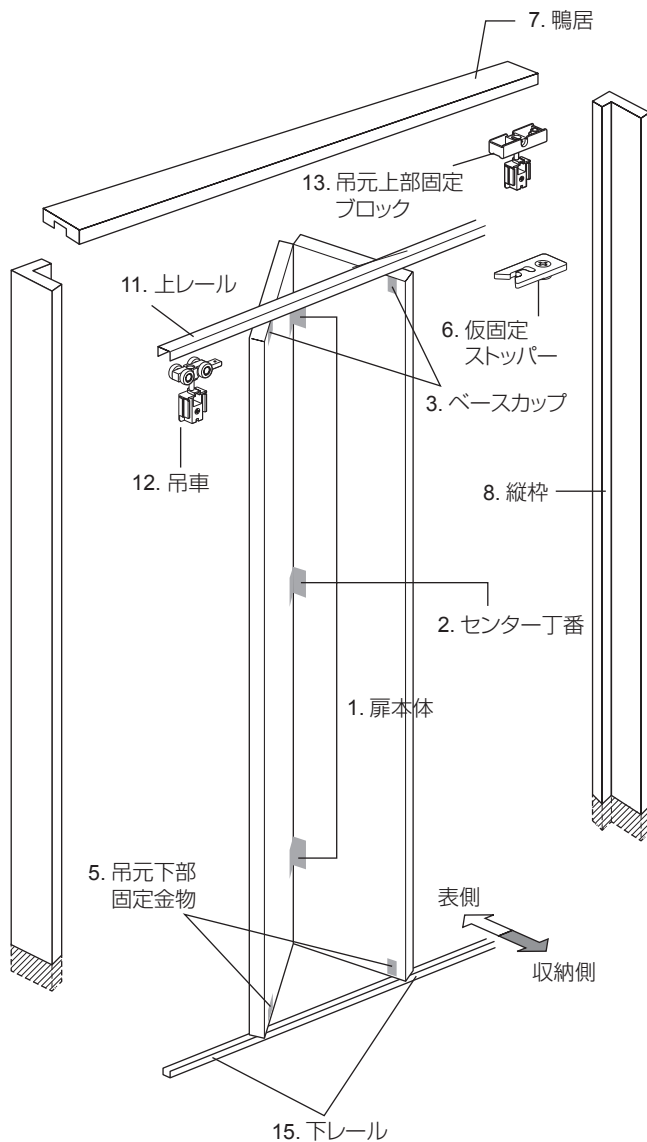
施工後は、キズや汚れを防ぐために、養生材等で養生してください。



扉や枠が汚れている場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を浸し、かたく絞って拭き、乾いた布で拭取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。変色・変質のおそれがあります。

1 全体図

《固定枠》



床に埋め込まない場合は納まりに合わせて現場カットしてください。

※下レールはW2450・2713・3256タイプのみとなり、W735・W820・W1190・W1320・W1645・W1820は下レールはありません。

《扉》

番号	名 称	数 量								
		W 735	W 820	W 1190	W 1320	W 1645	W 1820	W 2450	W 2713	W 3256
1	扉本体	1	1	2	2	2	2	3	3	4
2	センター丁番 (取付済)	3	3	6	6	6	6	9	9	12
3	ベースカップ (取付済)	4	4	8	8	8	8	12	12	16
4	振れ止め 取付ビス φ3.5×25 	-	-	1	1	1	1	-	-	-
5	吊元下部 固定金物 	1	1	2	2	2	2	-	-	-
6	仮固定ストッパー 	-						4	4	4

《枠》

番号	名 称	扉固定タイプ						扉フリータイプ			
		W 735	W 820	W 1190	W 1320	W 1645	W 1820	W 2450	W 2713	W 3256	
7	鴨居	1									
8	縦枠	2									
9	枠組立てビス φ4.0×50 	4									
10	施工用ビスセット										
	樹脂キャップ、 ワッシャー 	8(10)									
	枠取付ビス φ4.0×50 	11 (13)	12 (14)	13 (15)	13 (15)	14 (16)	15 (17)	17 (19)	18 (20)	20 (22)	
11	吊戸レール(同梱) 	1									
	取付ビス φ3.5×32 	3	4	5	5	6	7	9	10	12	
12	吊車 	1	1	2	2	2	2	6	6	8	
13	吊元上部 固定ブロック 	1	1	2	2	2	2	-	-	-	
14	下部ガイド 	-	-	-	-	-	-	6	6	8	
15	下レール(同梱) 	-						1	1	1	
	取付ビス φ3.5×16	-						9	10	12	

※上記数量は必要数量です。ビス・ビスキャップは上記数量より多い場合があります。

※ () の数量はH2401～2700までの特注の場合。

《その他》

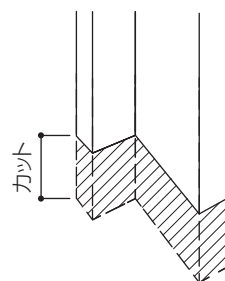
番号	名 称	数 量
16	組立設置説明書(本紙)・取扱説明書 ※取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。	各1

4 施工の前に

枠を床下に埋めこまない場合は枠下端をカットしてください。

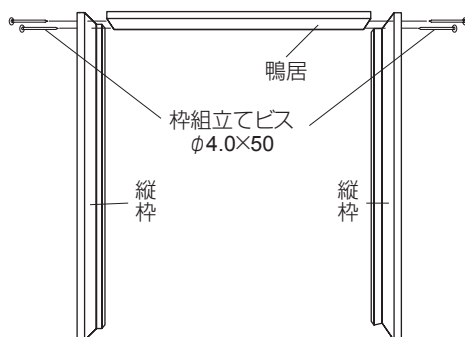
枠を床下に埋めこむ場合は枠下端を床厚さに合わせてカットしてください。

詳細は寸法図を確認してください。

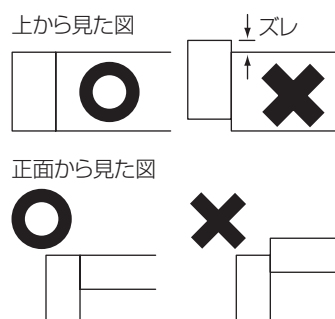


三方枠を組立ててください。

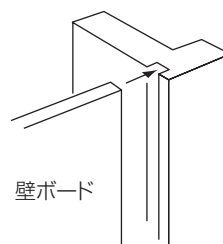
※枠組立てビスをご使用ください。



※縦枠と鴨居にズレがないことを確認してください。



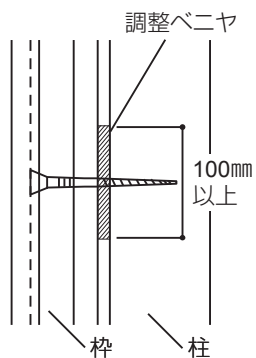
固定枠・薄壁枠の場合は、必要に応じて枠の裏側に壁ボードの溝加工を行なってください。



5 施工手順

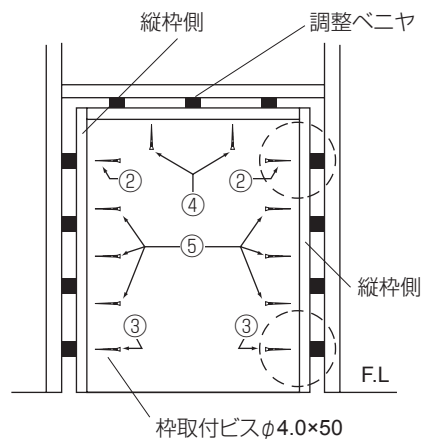
《開口部への枠の取付》

- ① 枠を固定する際は、枠取付ビスの部分に木工ボンド（現場手配）を塗った調整ベニヤ（幅＝柱幅程度 × 高さ＝100mm以上）を入れてください。



手順②③④⑤部分の調整ベニヤは左図のように入れてください。

- ② 枠を開口部にはめこんで縦枠側の上部を枠取付ビスで仮固定してください。
- ③ 下げ振り等を使って垂直をだしてから、縦枠の下部を枠取付ビスで仮固定してください。
- ④ 水準器等で上枠の水平を見ながら鴨居を枠取付ビスで仮固定してください。



調整ベニヤを入れないと、枠がぐらつき、壁と枠の間にスキマが発生する恐れがあります。

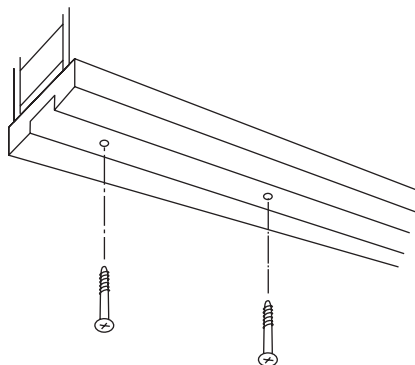
- ⑤ 調整ベニヤを入れて、枠の前後、左右のたわみがないことを確認後、仮固定したビスおよび残りの枠取付ビスで本固定してください。



枠の水平・垂直を必ず確認してから取付けてください。
扉が閉まらない原因となります。



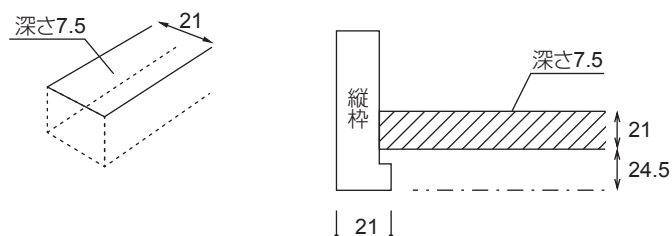
鴨居は同梱の枠取付ビスで下穴から固定してください。



6 床の溝加工

W2450・2713・3256の場合

※掘込溝の位置は縦枠の仕上り寸法から追い出して加工位置を決定してください。

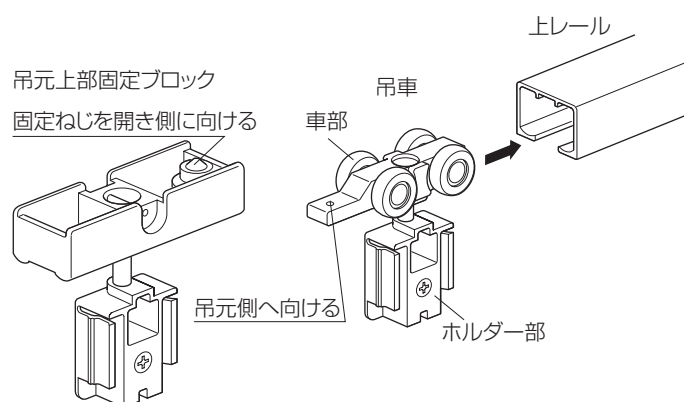


7 レールの取付け

《取付方法》

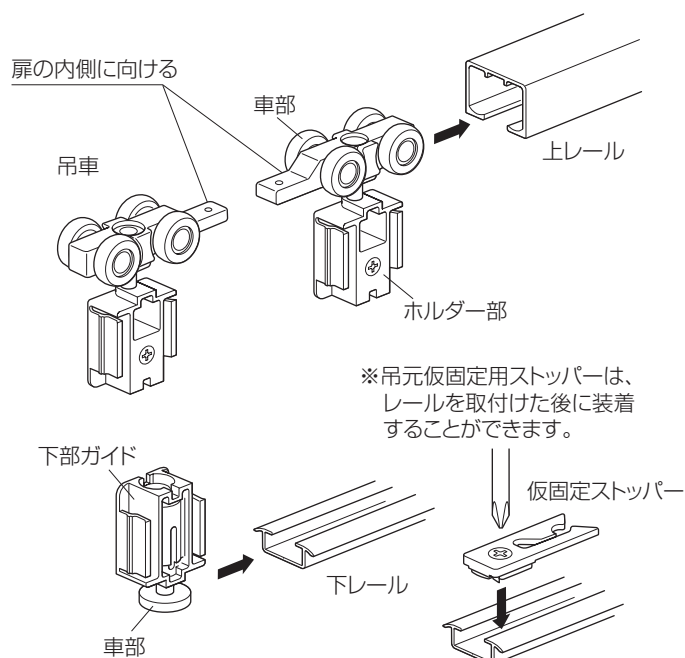
W735・820・1190・1320・1645・1820の場合

- ①上レールを取り付ける前に、図に示す方向で、吊車をレール内に挿入します。
- ②それから鴨居にレールを取付けてください。



W2450・2713・3256の場合

- ①レールを取付ける前に、図に示す方向で、戸車及び下部ガイドの車部をレール内に挿入します。
- ②それから鴨居にレールを取付けてください。
- ③吊元仮固定用ストッパーを使用する場合は、最後に、上下レールに装着してください。

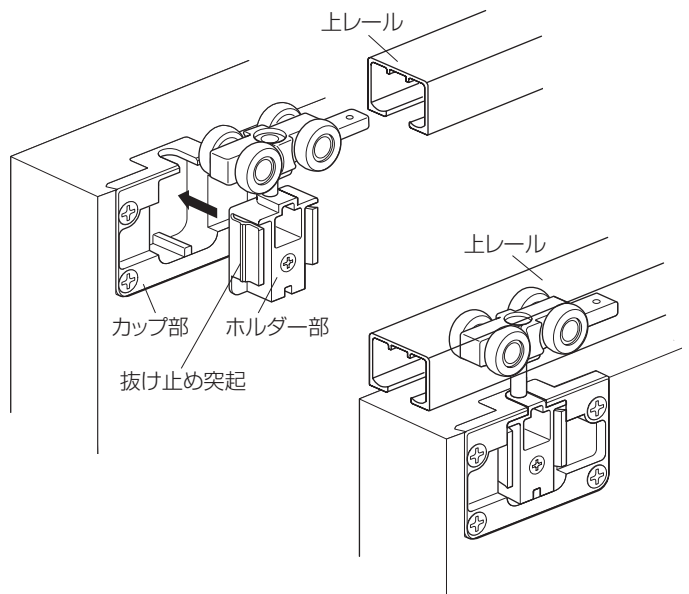


8 扉の吊込み

（扉に取付けた吊車及び下部ガイドの）カップ部分に、（レールに挿入してある）ホルダー部を差し込みます。

※木枠 W735・820・1190・1320・1645・1820の場合
は上レールのみ。

ホルダー部の抜け止め突起がカップ内側の切り欠き部にしっかり嵌った時、パチンという音がしますので、必ずご確認ください。

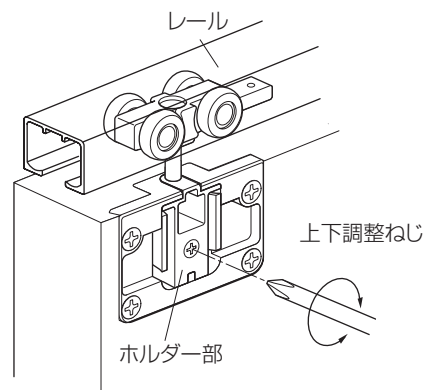


9 扉の位置調整

扉の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたり、傾いたりしている場合。

→吊車で、上下調整してください。

- ①調整は扉を吊ったままの状態、できます。
- ②ホルダー部の上下調整ネジを回せば戸の上下調整ができます。

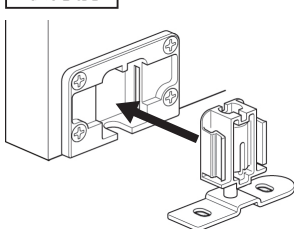


調整は必ず手回しドライバーを使用してください。

10 吊元下部の固定

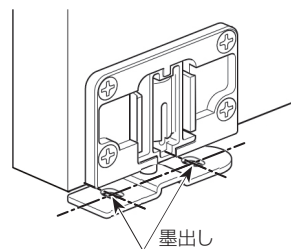
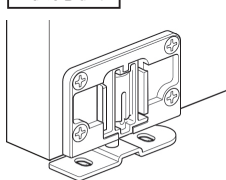
《固定方法》 W735・820・1190・1320・1645・1820 のみ

取付前

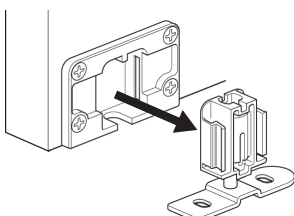


- ① 吊元固定金具をカップへはめてください。

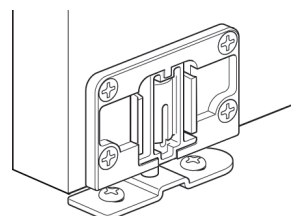
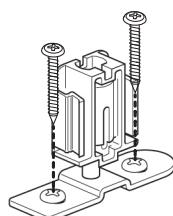
取付後



- ② ビス留め位置を墨出ししてください。



- ③ 一度吊元固定金具をカップから外しビス固定してください。



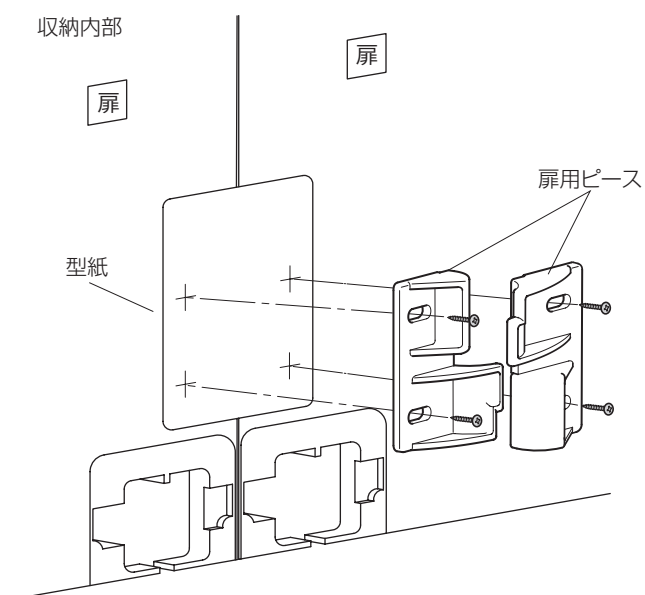
- ④ 再度吊元固定金具をカップへはめてください。

11 振れ止めの取付け

《取付方法》

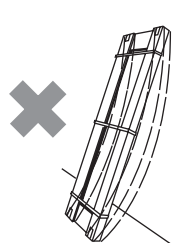
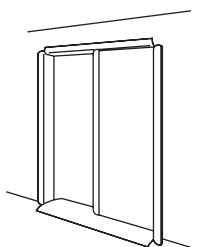
W1190・1320・1645・1820のみ

- ①扉全体を調整します。
- ②型紙を使って下穴をあけます。
- ③それぞれのピースを図に示す向きに添付ネジ
(+トラスタッピンネジ $\phi 3.5 \times 25$)で取付けます。



12 養生

工事が完成するまで扉・枠を養生材などで養生してください。その際、養生テープを枠・建具に直貼り使用すると、表面シートが剥がれる事がありますので、直接貼らないようにしてください。金具は布・ミラーマットなどで養生してください。



※扉は壁に立てかけて保管しないでください。反りの原因になります。
※扉は梱包材に再度入れ、平積み保管してください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

